

高校生がつくるフレイル予防と地域のネットワークづくり -世代間交流によるソーシャルキャピタル-



宝塚市の税収減と社会保障費の増加！

各町づくり協議会の介護認定率の増加！

課題

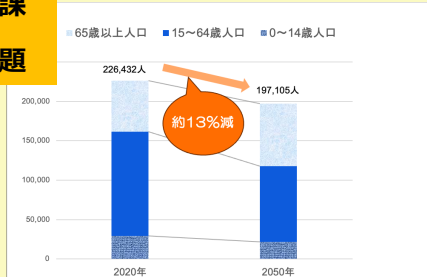


図1 宝塚市年齢人口

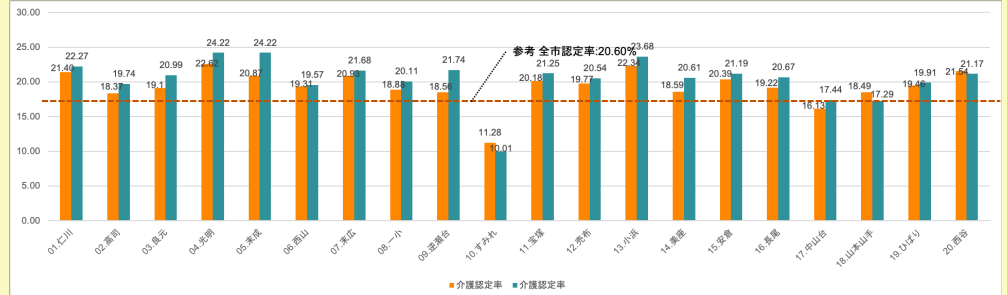
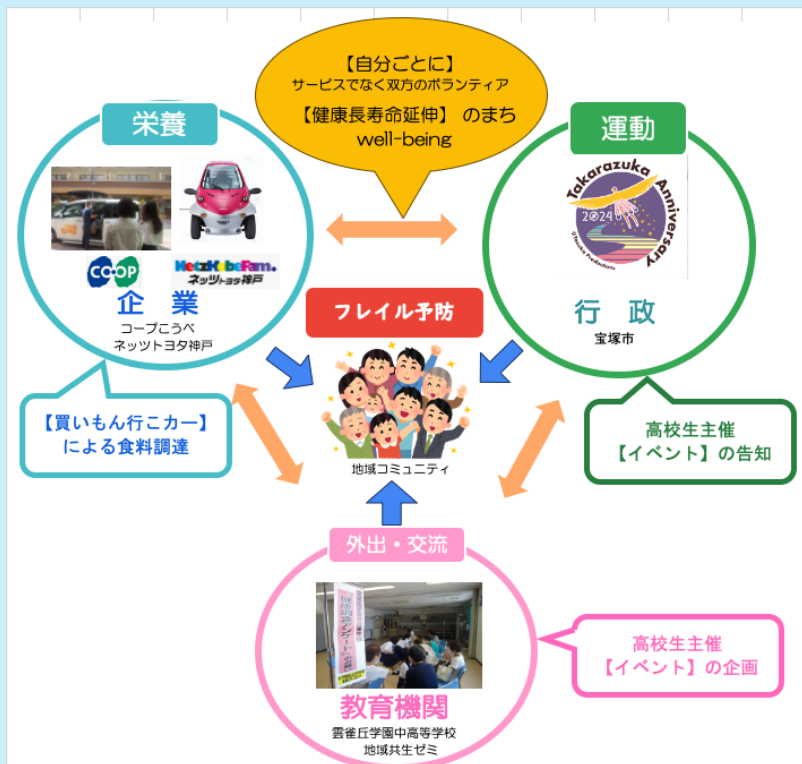


図2 2023年と2024年の65歳人口に占める要介護認定率比較

提案

高校生が地域と協働で取り組むフレイル予防と人が繋がる【まちづくり】

- ① 高校生が高齢者に対して春と夏と秋に②スーパーマーケットで③スマホ教室のイベントを行う。同時に④フレイルに関するアンケートを調査する。(逆瀬川と山手台)
- ⑤ 高校生が小学生に対して春と夏に⑥宝塚市の子ども館で⑦学びのサポート教室のイベントを行う。同時に高齢者にスマホ教室を開催し、⑦世代間のつながりのきっかけ作りをする。



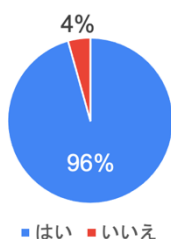
期待される効果

- ①② 宣伝効果による客力アップ！
 - ③ 高齢者のITスキルアップ！
 - ④ アンケート調査費用がかからずに高齢者は、高校生と話しをするきっかけができる→高齢者の活力UP！
- アンケート結果より
- 市民のフレイル予備軍の把握
→フレイル予防！
- ⑤ 宣伝効果による集客力アップ！
 - ⑥ 子どもの勉強のスキルアップ！
 - ⑦ 高校生と交流を通して、子どもの勉強サポートにも目を向けてもらう
→双方向ボランティア

始動

高齢者へのスマホ教室

1. 高校生と交流すると活気に溢れてくると思いますか。n=23



参加した高齢者の声

「息子に聞いても怒られる。孫はとても優しく教えてくれるけれど、中々会えない。スマホ教えてもらえて、安心して年が越せます。
・天使に見えました。」



2024年12月
コープ宝塚店にて

参加した高校生の声

・めっちゃ楽しかった。70代が多かった。
・思ったよりも人が来て大変だったけどすごい楽しかった。